



木の家に鉄の強さをプラスした第3の工法テクノストラクチャーの採用で大空間のリビングが実現した。AiSEGと連携するTVやモニターを採用、エネルギー情報がリビングでチェックできる

タナベハウス スマート・ハウス

TANABE HOUSE SMART HOUSE

24時間、太陽光エネルギーを生かす暮らし
スマートHEMSも快適な節電をサポート
パナソニックビルダーズグループのメンバーとして約25棟/年の実績を持つ和歌山県のタナベハウスが、スマートHEMSや創蓄連携システムを体感できるモデルハウス「スマート・ハウス」をオープンした。テクノストラクチャーの採用で天井高2,800mmを確保。吹き抜けや広いリビングを実現し、同規模の木造住宅を超える開放感を提供すると同時に、構造計算の実施や耐震等級3の獲得によって安全・安心もアピールする。シンフォニーライティングが奥行き・広がりを出す館内では、エアコンやIHクッキングヒーター、

エコキュートをスマートHEMSの核となるAiSEGが自動制御。太陽光発電の余剰電力でエコキュートの沸き増しも行き、快適な節電を可能にしている。周辺地域のモデルハウスでは先駆けとなるリチウムイオン蓄電池ユニットも導入しており、太陽光発電との連携で効率的に電力を活用。昼間の電力消費のピーク抑制にも貢献するほか、照明やコンセントなど、非常時に使用したい機器のバックアップにも対応した。テレビや住まいるサポで使用電力などが確認できる「見える化」に加え、スマートフォンがエアコンのリモコンとして使える新しい便利さもモデルハウス来場者の注目を集めている。



タナベハウス スマート・ハウス

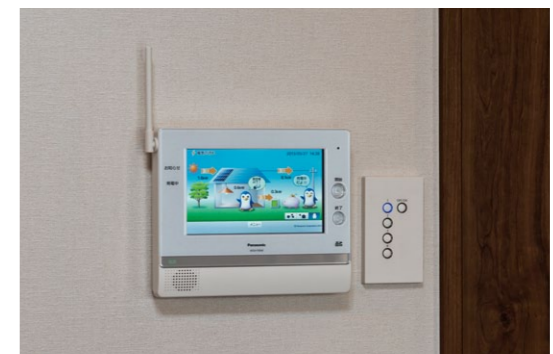
所在地 / 和歌山県田辺市たきない町
 建築主 / 株式会社タナベハウス
 設計・施工 / 株式会社タナベハウス
 竣工 / 2013年4月



屋根に設置された15枚の太陽電池モジュール「HIT233」は、総出力3.495kW



屋内に設置されたリチウムイオン蓄電池



エネルギー使用量など、さまざまな情報を「見える化」する住まいるサポE型



パワーステーション



目的別にあかりを配置し、明るさ感やくつろぎ感が得られるシンフォニーライティング。生活シーンに応じてあかりを瞬時に切り替えられるリビングライコンを使用

主な設備

- シンフォニーライティング (リビングライコン含む)
- 太陽光発電システム「HIT233」
- リチウムイオン蓄電池ユニット
- パワーステーション
- AiSEG
- 住まいるサポ[E型]
- エアコン(スマートアプリ対応型)
- エコキュート (AiSEG対応型)
- エルシーブ
- まとめてネット
- どこでもカメラ
- システムキッチン
- システムバス
- テクノストラクチャー